

公明ならしの NEWS

公明の要望 平成30年度予算に反映！

発行：習志野市議会公明党
〒275-8601 習志野市鷺沼 2-1-1
TEL 453-9235



公明党市議員は、市民から寄せられた意見・要望を、今年度の予算・集約し、今年度の予算編成に関する要望書として提出しました。その中で、新規・増設、拡大も含め、予算化された主な事業を紹介いたします。

子育て・教育・健康なまちづくり

子ども・子育て環境
病児・病後児保育施設整備事業として、H30年7月に津田沼中央総合病院内（仮）つくしんぼ保育室が新たに創設。市立子ども園に3歳児教育を実施するための施設整備を行うとともに、保育を支える人材の確保策として保育事業者における保育士処遇改善事業補助金の拡充、及び放課後児童会支援員の待遇改善を実施する。

発達支援施策

子どもの障がいに応じた適切な支援を推進するため、臨床心理士による就学前施設・小中学校への巡回訪問等の充実、教職員の専門性の向上。ひまわり発達相談センターと学校等の連携強化を図る。

高齢者の生活を支える

地域包括ケアの推進
高齢者の生活支援の充実と社会参加を図るため、要支援者等に対する新たな訪問と通所のサービスを導入するほか、生活支援コーディネーターや補助制度を活用し、地域住民による支え合いの組織の創出を図る。また、高齢者等の権利擁護体制の強化を図るため、成年後見センターを常設化して相談業務を行う。

習志野市子どもの

読書活動推進計画を策定
計画の意義や目的を定めるとともに数値目標を掲げ、子どもの読書活動の推進に取り組んでいく。策定は秋頃を予定。また、読書意欲の向上を図るため、読書手帳を市内小中学校及び市立図書館に配布する。

小規模改造事業

H27年度までの継続事業として、老朽化した谷津小中学校の校舎・体育館等の全面改装工事に着手。墨敷・藤崎・向山小学校、第一・第六中学校のトイレ改修工事を実施。

スクエアード・ストリートによる

自転車交通安全教室
自転車による交通事故を未然に防ぐことを目的として、三年間で市内中学校の生徒を対象に実施していく。今年度は第五中学校と第七中学校で実施する予定。

就学援助の入学準備金の3月支給

必要な時に必要な支援を！と要望してきた準要保護世帯の新小学校1年生及び新中学校1年生に対して、入学前支給が可能となるよう、要綱の一部を改正し、H30年3月1日に支給。

地域共生社会の構築

総合福祉センター区域内にH31年4月に開設予定の民間法人が整備する「障害者グループホーム・ショートステイ」の施設整備補助事業を実施。

行政改革及び重点事業

給食センター建替事業
平成29年度から平成45年度までのPFI事業として、施設整備、開業準備、維持管理・運営業務を一括して民間事業者にて委託。平成31年度に開業予定。

大久保地区公共施設再生事業

公共施設再生計画のモデル事業として、中央公園に隣接する老朽化した公共施設を再生し、中央公園と一体的に整備及び維持管理運営を実施する。平成30年度は建物等の工事を行う。

証明書窓口サービスの向上

「いつでも」「どこでも」証明書の取得が全国のコムビニで可能となるサービスを本格実施し、市民の利便性とサービスの向上を図る。

公会計改革の推進で

精緻な財務情報を！
習志野市の公会計は総務省の「統一的な基準」のモデルとなったが、それを深化させ日々仕訳システムと連動した財務諸表を作成する施設別データを付与し、より正確なストック情報やコスト情報を提供する。

消防庁舎建設など

安全安心の機能強化を推進
耐震基準に合致しない消防庁舎の全面改築に向けて、基本設計に基づきデザイン・ビルド方式による実施設計、施工を行う事業者の選定に入る。3階建て延床面積約3500平方メートル、2020年度内の完成を目指す。

災害に強い安全安心のまちづくり

防災行政無線設備デジタル化に伴う設備の拡充
防災行政無線設備のデジタル化に伴い、屋外拡声子局のスピーカー設備を整備し、保守維持管理も行う。将来的には、同時複数通信や文字情報伝送など多様な運用形態への対応を図る。

浸水対策

鷺沼台四丁目地区は、鷺沼放流幹線下水道の工事着手に向け、関係機関と調整を図る。

快適な都市環境の整備

JR津田沼駅周辺地域のまちづくり
本市の玄関口として、一層住みやすいまち・住み続けたいまちとして魅力を高めるため都市機能を一層充実させるべく、あるべき姿を検討し再開発方針案を策定する。市民の意向を把握するため「市民意識調査」を組み込む。

交通弱者対策

コミュニティバス大久保ルートへの利便性向上を図るとともに、公共交通不便地区及び空白地区が一部存在する秋津地区において、京成バスルート



布施孝一
協働経済常任委員会 副委員長
議会報編集委員
都市計画審議会副会長



清水晴一
文教福祉常任委員会委員
議会運営委員会副委員長
国保運営協議会会長



真船和子
市監査委員
都市環境常任委員会委員



小川利枝子
市議会公明党代表
文教福祉常任委員会委員長
長期計画審議会委員
民生委員推薦会委員



木村孝浩
総務常任委員会委員
千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員

写真
ニュース

平成 30 年度予算の主な 新規・継続事業について

平成31年度、待機児童解消を目指す!!



みのりつくしこども園



ブレーメン津田沼保育園



ブレーメン実花こども園



平成 30 年度、菊田みのり保育園閉園、小規模保育事業所の整備。さらには、平成 31 年度幼保連携型認定こども園の整備等により 546 人の定員拡大を図る。

平成 30 年度
閉園予定！ 菊田みのり保育園



発達障がい等特別支援教育の推進

本年 4 月、谷津小・谷津南小・屋敷小に自閉症・情緒障がい特別支援学級を開設。学校配置の支援員を全小中学校に配置する。



第二中学校体育館改築事業

平成 30 年 2 月、第二中学校体育館が完成。今年度は既存体育館の解体等、外構工事を行うほか道路工事を行う。



四市第 2 斎場整備計画

火葬需要の増大に対応し四市複合事務組合の（仮称）第 2 斎場を建設し来年 10 月に供用を開始。斎場の事業者向けネット予約が 4 月から開始された。



生活相談支援センター「らいふあづが」

仕事と生活の総合相談窓口で、市の委託によりサンロード津田沼 6 階に開設。生活、家計、就労支援等に加え、中高生の学習支援も行う。



「ふるさとハローワークならしの」の 利便性が向上

京成津田沼駅のサンロード 6 階に移転し、就労支援や自立支援を行う「らいふあづが習志野」との連携が密になり、使いやすさが向上。



橋梁長寿命化修繕計画

災害に強いまちづくりを目指し、橋梁長寿命化の改定版を作成し、緊急性の高い橋梁から改修。今年度は新京成跨線橋、鷺沼西跨線橋の補修工事を行う。